

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、
「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の
諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(鑄鉄管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパージ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパージ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビーク清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(鑄鉄管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(鑄鉄管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SH0001	GJ×DC(KF)×DC(K)部 ボルトナット取替工	労務費×30%以内	Z1000	有効4桁

(520027-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道運搬費	式	1			第7号明細表, A2000//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			

(520027-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和8年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前) 算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前) 算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

Np: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあっても、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)に加え、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)とする。

ただし、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)は、週休2日補正後の労務単価を見積徴取しているため、週休2日補正係数は乗じないものとする。

また、水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外とする。

予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和8年4月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

労務費	単価根拠	補正の有無	補正の方法
51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)	県単価	有	補正係数を乗じる
ステンレス溶接工、X線検査 技術員、X線検査 補助	見積	有	見積額に含む
技師A、技師B	県単価	無	—

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

週休2日補正有
月単位令和8年度(春)
R 8 年度[春]
適用地区： 上越⑨基準適用
単価適用

計 算 根 拠 式

$$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象額} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正}) \times \text{係数} \\ &= \quad \times (\quad \% \times \quad) \times \end{aligned}$$

週休2日補正係数 ○
地域補正係数共通仮設費
(率計算額)

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} + \text{処分費} (\text{準備費}) - \text{処分費控除額} \\ &\quad + \text{加算額} - \text{減算額} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \quad - (\quad / 2) + \quad - (\quad / 2) \\ &\quad + \quad + \quad + \quad - \quad - (\quad / 2) \\ &\quad + \quad - \end{aligned}$$

処分費控除額＝

$$\text{処分費等} (\text{直工} + \text{準備}) \div \text{対象額} = \text{構成比} < > 3\%$$

$$\div \quad = \quad \% < > 3\%$$

施工地域・工事場所区分	補 正 係 数
一般交通影響あり①	
一般交通影響あり②	○
市街地	
山間僻地及び離島	

$$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数} \\ &= \quad \times (\quad \% + \quad \%) \times \end{aligned}$$

現場環境改善費補正率 %

現場環境改善費
(率計算額)

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) - \text{処分費等} (\text{直工}) + \text{支給品費} \\ &\quad - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) + \text{無償貸付機械等評価} + \text{加算額} - \text{減算額} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \quad - (\quad / 2) - \quad + \quad + \quad \\ &\quad - (\quad / 2) + \quad + \quad - \end{aligned}$$

週休2日補正係数 ○
地域補正係数

$$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象純工事費} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正} + \text{冬期補正率}) \times \text{係数} \\ &= \quad \times (\quad \% \times \quad + \quad \%) \times \end{aligned}$$

現場管理費
(率計算額)

$$\begin{aligned} \text{対象純工事費} &= \text{純工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \quad - (\quad / 2) + \quad - (\quad / 2) \\ &\quad + \quad - \quad + \quad - \end{aligned}$$

施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数
一般交通影響あり①	
一般交通影響あり②	○
市街地	
山間僻地及び離島	

冬期補正率 %

$$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象工事原価} \times (\text{標準率} \times \text{前払補正率}) \times \text{係数} - \text{端数調整額} \\ &= \quad \times (\quad \% \times \quad) \times \quad - \end{aligned}$$

前払補正率

一般管理費
(率計算額)
契約保証費

$$\begin{aligned} \text{契約保証費} &= \text{対象工事原価} \times \text{契約保証補正} \\ &= \quad \times \quad \% \end{aligned}$$

前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下
補正係数				

※35%超40%以下 (補正なし)の場合 ○

契約保証補正率 %

$$\begin{aligned} \text{対象工事原価} &= \text{工事原価} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \quad - \quad + \quad - \end{aligned}$$

保証の方法	補正值(%)
金銭的保証	○
役務的保証	

(520027-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
φ700水道本管工事								Y1000//1
	材料費			式	1			第1号明細表, AZ1000//1
	布設費			式	1			第2号明細表, AZ1001//1
	土木費			式	1			第3号明細表, AZ1002//1
水道直接仮設費								Y1100//1
	水道直接仮設費		(水替工)	式	1			第4号明細表, A1100//1
	水道直接仮設費		(矢板)	式	1			第5号明細表, A1100//2
	水道交通誘導員			式	1			第6号明細表, A1101//1
直接工事費計								

(520027-0)

第1号明細表
AZ1000-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
SUSボルトナット(両ワッシャー付)7.5k	700A(M30×110 N=16本) JWWA相当	組	2			F0001//1 見積
SUSボルトナット(両ワッシャー付)7.5k	300A(M20×90 N=10本) JWWA相当	組	1			F0002//1 見積
T頭ボルトナット	M24×120 N=16本 JWWA相当	組	1			F0003//1 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(520027-0)

第2号明細表 AZ1001-0000-01							種別： 形状： 備考：
布設費 1式当り明細表							
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
塗覆装工(テ`ンゾ`-)		一般部 700mm	m	20.9			第1号表, SX0301//1 独自代価
塗覆装工(テ`ンゾ`-)		フランジ`部 700mm	箇所	2			第2号表, SX0301//2 独自代価
GJ×DC(KF)×DC(K)部ボ`ルトナット取替工		700A(活管状態) 有効4桁丸め	箇所	2			第3号表, SH0001//2 見積
フランジ`ボ`ルトナット取替工		300A(活管状態)	箇所	1			第4号表, SH0002//2
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(520027-0)

第3号明細表の1 AZ1002-0000-01							土木費 1式当り明細表		種別： 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚：15cm以下		m	50			第5号表, SP1D210//1 県積算基準		
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次		m2	50			第6号表, SS1040//1 水道事業実務必携		
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=11.1km D I D区域外 廃材プラント (K)		m3	2			第7号表, SXG0020//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	123			第8号表, SS1000//1 水道事業実務必携		
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	60			第9号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)		
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	50			第10号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=5.8km 改良分 D I D区域外		m3	50			第11号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=5.8km 発生土処分先(D) D I D区域外		m3	72			第12号表, SXG0030//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m以上) ARC 40 (RC混合)		m2	50			第13号表, SY1050//4 水道事業実務必携		
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m以上) 粒調砕石 M-40		m2	50			第14号表, SY1050//3 水道事業実務必携		
表層工(人力施工)		密粒度アスコン (新20FH) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	50			第15号表, SY1070//2 水道事業実務必携		
合 計				式	1					

(520027-0)

第3号明細表の2
AZ1002-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
単	位	当	り		1							

(520027-0)

第4号明細表
A1100-0000-01

水道直接仮設費 1式当り明細表

種別： (水替工)
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工	50m/m 水中ポンプ	日	11			第16号表, SX0900//1 下水道用設計標準歩掛表
ポンプ据付撤去	50m/m	箇所	2			第17号表, SX0901//1 下水道用設計標準歩掛表
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(520027-0)

第5号明細表 A1100-0000-02		水道直接仮設費 1式当り明細表				種別： (矢板) 形状： 備考：	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)	掘削深3.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	24.9			第18号表, SY0020//3 水道事業実務必携	
支保工 (軽量金属製)	掘削深3.5m以下(2段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压射撃1.5m超~2.0m以下	m	24.9			第19号表, SY0060//2 水道事業実務必携	
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料	軽量鋼矢板 使用回数2回 重量4.2t 補助工法無	式	1			第20号表, SX0800//3 供用日数31日 実務必携・県積算基準	
合 計		式	1				
単 位 当 り			1				

(520027-0)

第6号明細表 A1101-0000-01							種別： 形状： 備考：
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		実働8時間(交替要員無し)	人	20			R4400 県単価(RR0804)
終日（24時間）交通誘導		平日	名配置	28			F0004//1 見積
終日（24時間）交通誘導		土曜日	名配置	6			F0005//1 見積
終日（24時間）交通誘導		日曜日・祝祭日	名配置	6			F0006//1 見積
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(520027-0)

第7号明細表 A2000-0000-01		水道運搬費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	4.2			第35号表, SY9800//1 水道事業実務必携
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離10kmまで	t	8.4			第36号表, SY9700//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			